

機関番号：12601  
 研究種目：若手研究（B）  
 研究期間：2007～2010  
 課題番号：19720160  
 研究課題名（和文）畿内および周辺地域における守護系戦国大名関係史料の網羅的収集とその帰納的研究  
 研究課題名（英文） Inductive Research for document of “shugokei-sengokudaimyou” through Exhaustive Inspection.  
 研究代表者  
 村井 祐樹（MURAI YUUKI）  
 東京大学・史料編纂所・助教  
 研究者番号：20 323660

研究成果の概要（和文）：それまで集成されることのなかった、守護系戦国大名佐々木六角氏の発給・受給文書を網羅し、『戦国遺文 佐々木六角氏編』を刊行した。また、同書のデジタルデータをデータベースとして利用できる形式に成型した。さらに収集過程において撮影した写真を、全て引き伸ばし、東京大学史料編纂所にて公開する体制を整えた。これらによって、従来まとまったものがなかった守護系戦国大名に新たな基盤を提示できた。

研究成果の概要（英文）：This is the first study ever to correct all the document of Rokkaku clan which is “shugokei-sengokudaimyou”. I published “Sengokuibun ver.Sasakirokkaku” and made the foundation of “Sasakirokkaku” database by this study.  
 As a result, I could supply a new base for studies of “shugokei-sengokudaimyou”.

交付決定額

（金額単位：円）

	直接経費	間接経費	合計
2007年度	800,000	0	800,000
2008年度	700,000	210,000	910,000
2009年度	700,000	210,000	910,000
2010年度	600,000	180,000	780,000
年度			
総計	2,800,000	600,000	3,400,000

研究分野：人文学

科研費の分科・細目：史学・日本史

キーワード：守護系 佐々木六角氏 戦国遺文 フルテキスト 戦国大名 文書群  
 データベース 家臣団 史料集

#### 1. 研究開始当初の背景

(1) 畿内及び周辺地域、特に近江国の中世後期における従来の研究は、惣村研究・在地社会研究・地域社会研究・中間層研究が盛んに行われ、多大な成果を挙げた。一方で、その在地社会と対峙し、併せ考究されるべき主体である大名権力については、実態の解明が遅れていた。

(2) その原因としては、関係史料の散在性があげられ、その克服のためには、網羅的

収集による史料的基盤の構築が不可欠であった。

#### 2. 研究の目的

(1) 以上の背景を踏まえ、守護系戦国大名の典型たる佐々木六角氏の関係史料を網羅的に収集・蓄積し、それらを翻刻・活字化・校訂・整理し、帰納的に分析することで、大名権力像を明らかにすることを目的とした

### 3. 研究の方法

- (1) 関係史料の調査・収集（探訪）・蓄積を全国的な視野で進め、可能なものは全て写真撮影を行う。その際、全国の研究者・博物館学芸員・自治体職員の協力を仰ぎ、史料情報収集のためのネットワークを開発・強化する。
- (2) 収集された史料を全て、翻刻・活字化・デジタル化を行い、フルテキストデータベースとして使用に耐えうる形式に整理する。

### 4. 研究成果

- (1) 本研究において、調査・収集しえた史料の主なものは以下の通りである「野田文書」・「興敬寺文書」・「木村文書」・「御上神社文書」・「光明寺文書」・「八王子稚児宿・八王子法橋伝来文書」・「山部神社」・「山中文書」・「沖島共有文書」・「成菩提院文書」・「近江寺文書」・「志水文書」・「兵庫県立歴史博物館所蔵・寄託文書」・「別府文書」・「京都大学所蔵文書」・「大垣市立図書館所蔵文書」・「興隆寺文書」・「今宿区有文書」・「野矢文書」・「崇福寺文書」・「本興寺文書」・「竹生島文書」・「誓願寺文書」・「長浜城歴史博物館所蔵文書」・「上平区有文書」・「分部文書」・「大阪城天守閣所蔵文書」・「枚方市中央図書館所蔵文書」・「胡宮神社文書」・「伴文書」。
- (2) また、協力を仰ぎ、連携を深めることができた団体・機関は、大阪城天守閣、堺市立博物館、広島県立大学、海の見える杜美術館、岩国市、佐野市郷土資料館、福津市教育委員会、福岡市史編纂室、兵庫県立歴史博物館、安中市ふるさと歴史館、多賀町立博物館、大阪歴史博物館、長浜城歴史博物館、高島歴史民俗資料館、大阪城天守閣、吹田市立博物館、大阪城天守閣、枚方市中央図書館、三原市教育委員会、奥出雲町教育委員会、古河歴史博物館、栃木県立文書館、滋賀県近江八幡市・同東近江市・同草津市、兵庫県豊岡市、岡山県瀬戸内市・同和気町の各教育委員会、徳島県立博物館・岡山県立博物館・広島県立博物館・岐阜市立歴史博物館・大阪狭山市郷土資料館・品川区立品川歴史館・神奈川大学常民文化研究所、日野町教育委員会・野洲市立歴史民俗博物館・栗東歴史博物館・東近江市教育委員会・甲賀市史編さん室、神戸市教育委員会・兵庫県立歴史博物館・加西市教育委員会・朝来市教育委員会・豊岡市教育委員会、福知山市教育委員会・京都大学、大垣市立図書館等である。
- (3) 以上の史料収集・調査をもとに、守護系

戦国大名佐々木六角氏関係史料集たる『戦国遺文 佐々木六角氏編』（東京堂出版刊）を刊行した。この史料集には1350通の古文書が収載され、その全てがデジタルデータ化され、東京大学史料編纂所のデータベースとして格納予定である。

### 5. 主な発表論文等

（研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線）

〔雑誌論文〕（計6件）

- ① 井上聡、村井祐樹、杉家文書、萩博物館紀要、査読無、3号、2008、1-21
- ② 村井祐樹、東京大学史料編纂所蔵影写本「兼右卿記」（上）、東京大学史料編纂所研究紀要、査読無、18号、2008、119-154
- ③ 村井祐樹、戦国期佐々木六角氏家臣名の再比定、日本歴史、査読有、735号、2009、85-88
- ④ 村井祐樹、東京大学史料編纂所蔵影写本「兼右卿記」（下）、東京大学史料編纂所研究紀要、査読無、20号、2010、112-137
- ⑤ 村井祐樹、戦国大名六角氏と近江国内外交通、近江地方史研究、査読有、42号、2011、13-30
- ⑥ 村井祐樹、崇福寺所蔵「東寺寺内敷地図」、東京大学史料編纂所研究紀要、査読無、21号、2011、83-87

〔学会発表〕（計0件）

〔図書〕（計1件）

- ① 村井祐樹、東京堂出版、戦国遺文佐々木六角氏編、2009、415

〔産業財産権〕

○出願状況（計0件）

名称：  
発明者：  
権利者：  
種類：  
番号：  
出願年月日：  
国内外の別：

○取得状況（計0件）

名称：  
発明者：  
権利者：  
種類：  
番号：  
取得年月日：

国内外の別：

〔その他〕  
ホームページ等

<http://www.hi.u-tokyo.ac.jp/personal/murai/newpage1.html>

6. 研究組織

(1) 研究代表者

村井 祐樹 (MURAI YUUKI)

東京大学・史料編纂所・助教

研究者番号：20 323660

(2) 研究分担者

( )

研究者番号：

(3) 連携研究者

( )

研究者番号：